

# 福島医大 医学生通信

Vol. 6  
2017年11月



## 研修医日記

10月19日(木)

研修医勉強会を開催しました。  
この日は、ワークシートを使って、「腹痛と発熱を主訴に来院した48歳の男性」について考えました。  
研修医の先生方に加えて、医療人育成・支援センターの坂本信雄先生もアドバイザーとして参加していただき、充実した勉強会になりました。



10月23日(木)



当院では、年3回、研修医と卒後臨床研修管理委員会の先生方との意見交換会【昼食会】を開催しており、この日は今年度2回目の昼食会でした。  
マッチングや専門医制度の話題から、研修医室に関するご意見など色々とお話して、和やかな会になりました♪



## ステップ・アップ・セミナー

### 【11月のステップ・アップ・セミナー】

- 11/8 救急部門勉強会（内科緊急）
- 11/14 縫合研修
- 11/29 救急症例検討会



ステップ・アップ・セミナーの様子

## 先輩からのメッセージ③（研修医1年次 渡辺 綾）

研修先を決めきれず、悩んでいる方にぜひ考えていただきたいのが、福島県立医科大学附属病院です。研修プログラムについてはご存知の方も多いとは思いますが、一番の魅力は研修先を1ヶ月ごとに自分でプランニングできることです。私は、実際に研修を始めてから、自分の興味がある診療科や、今の自分に必要な考え方を研修できる診療科があるということが分かってきました。年度内でも研修先を変更できる研修プログラムのおかげで、どの病院でどの診療科を研修するとよいといったアドバイスをしていたから、研修計画を立て直すことができます。大学病院では、EBMに基づき、系統立てた考え方を学ぶことができ、頻度は高くないですが、見逃してはいけない疾患の診断・治療を経験することができます。市中病院では、数多くの common disease の症例を経験することができます、これらはどちらも研修すべきことです。福島医大の研修であれば、県内の研修病院それぞれメリットを組み合わせ、独自のプログラムを作ることができます。

また、日々の研修をより充実したものにするために大切なものは、指導してくださる先生方、研修医の先輩、同期との繋がりです。指導医の先生方は普段から学生にも指導していることもあり、皆さん熱心で丁寧に指導して下さります。研修医室では、1年次、2年次が垣根なく、一緒に勉強し、相談し合い、時にはふっと息を抜ける場となっています。そして少しでも困ったことがあれば、医療人育成・支援センターの方々が何でも対応して下さる素晴らしい環境です。ぜひ、皆様とともに研修できることを楽しみにしています。



研修医1年次  
渡辺 綾 先生  
(自治医科大学出身)

【渡辺先生の4～11月のローテート】

4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月
神経内科	糖尿病内分泌代謝内科	麻酔科	リウマチ膠原病内科					救急科

福島県立医科大学附属病院では  
充実した研修環境が整っています！

part 5

### ☆研修医室を紹介します☆

附属病院棟の最上階にあり、病棟に近く、  
同フロアに様々な設備が整っています。

#### エコー練習室



自己学習用にエコーを  
2台設置しています。  
自由に利用することが  
できます。

## 平成30年度採用研修医二次募集中！

### 1 臨床研修プログラム

- (1)プログラムA ベーシックプログラム(自由選択プログラム)
- (2)プログラムB 1年目福島医大 2年目協力病院プログラム
- (3)プログラムC 1年目協力病院 2年目福島医大プログラム
- (4)プログラムD 小児科・産婦人科・周産期プログラム

### 2 応募資格

医師免許取得者又は平成30年度医師国家試験を受験する者

### 3 選考方法

個人面接及び書面審査

### 4 選考試験

随時対応しますので、お気軽にご相談下さい。

応募方法、処遇等詳しい内容は、ホームページをご覧ください。

### 【卒後臨床研修担当】

医療人育成・支援センター 吉田・石井(美)



卒後研修HP

## お問い合わせ

福島県立医科大学 医療人育成・支援センター

〒960-1295 福島県福島市光が丘1番地

TEL:024-547-1047 (直通) FAX:024-547-1715

E-mail: cmecd@fmu.ac.jp / HP: <https://www.fmu.ac.jp/home/cmecd/index.html>

病院見学も随時受け付けています！

医療人HP

